

令和2年度

# 新しい未来へのプロジェクト

～柵倉小学校への統合と閉校に向けて～



柵倉町立山岡小学校

## 児童の実態



- 少人数のため，人とのかかわりが少なく，多様な考えも出にくい。
- 現状に満足し，新たなことに挑戦しようとしにくい。
- メディアに接する時間が長く，自主性や社会性がやや乏しい。
- 素直でまじめ，言われたことはしっかりやる。
- トラブルも少なく，落ち着いて生活している。
- ◎どんな色にも染まり，どんな人にもなり得る可能性を秘めている。

小規模校，少人数のハンデを逆手に取った教育活動の充実



- 気づき，考え，行動する児童の育成
- 自分の考えを表現できる児童の育成
- 地域のよさに気づく児童の育成

# 令和2年度 学校経営・運営ビジョン

P



テーマ 将来に夢をもち  
よりよく生きようとする子供の育成

令和2年度 山岡小学校  
学校経営・運営ビジョン

**〈児童の実態〉**  
 ○まじめで、言われたことはしっかりやる  
 ○落ち着いて生活している。  
 ●現状に満足し、新たなことに挑戦しようと思わない。  
 ●メディアに接する時間が長い。  
 ●人間関係が固定化している。

**教育目標 (めざす児童の姿)**  
**やりぬく子ども**・・・意欲をもってチャレンジし、最後までやりとげる  
**まなびつづける子ども**・・・夢と希望の実現に向かって努力しつづける  
**おもしろい子ども**・・・自分や友だちのよさに気付き、協力する  
**かんがえる子ども**・・・自分の力で問題を解決し、考えや思いを発信する

**〈Society5.0におけるキャリア教育の役割〉**  
 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を踏まえて自分の考えを正確に伝えることができるようになること、自分の置かれている状況を受け止める、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に貢献し、今後の社会を積極的に形成することができる力

**指導の重点**  
**知恵** 生活や将来に生かすことができる力の育成 (自己理解・自己管理能力、キャリアプランニング能力)  
**勇気** 夢や希望に向かって挑戦する力の育成 (課題対応能力)  
**表現力** 自分の思いや願いを相手に理解してもらうための力の育成 (人間関係形成・社会形成能力)

P①

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育  
 新しい時代に必要となる資質・能力 (基礎的・汎用的能力)

**山岡小学校新しい未来へのプロジェクト  
 ～棚倉小学校への統合と閉校に向けて～**  
 1 わらい  
 ○ 児童が、新しい学校・新しい社会で活躍するために必要な力である知恵、勇気、表現力を学校の教育活動全体を通して身に付けられるようにする  
 ○ 将来地域の支えとなる児童が、統合・閉校の行事を中心となって進めていくことで、児童のキャリア形成を図り、地域住民と共に新しい未来へ希望を持ち、明るい気持ちで振る舞えるようにする。  
 2 内容  
 ○ 未来を担う子ども達を中心として統合や閉校のための準備を進めていく中で必要な知恵、勇気、表現力を身に付け、それが将来の生きて働く力となるように実行委員会を中心に計画的に進めていく。  
 ○ 学校の歴史と伝統や地域のよさに目を向け、地域の方と関わり、共に理解し合い、協力してプロジェクト運営することにより、主体的に知恵、勇気、表現力を獲得することができるように個性を生かした指導ができるようにする。

P②

**新しい未来の実現を図る  
 学力の育成**  
**〈知恵〉**  
 (1) 知恵の基盤となる読み・書き・計算の確実な習得  
 (2) 「学びのスタンダード」の活用による主体的な学びの獲得  
 (3) PDCAの基盤となる家庭学習の習慣化・家庭学習スタンダード・家庭学習の手引きの活用  
**〈勇気〉**  
 (1) 自己肯定感を高める学習指導におけるほめポイントの重点化  
 (2) 新たな時代を切り拓くためのICTの活用  
**〈表現力〉**  
 (1) 論理的思考を身につけるプログラミング教育の推進  
 (2) 様々な表現の仕方を身につけるiPadの授業での活用  
 実際の学校生活の中で学んだことを生かそうとする

**新しい未来の実現を図る  
 心の育成**  
**〈知恵〉**  
 (1) 自己管理能力を高めるメディアコントロールと情報モラルの指導の重点化  
 (2) プランニング能力を高める目標と振り返りを生かした体験活動  
 (3) 主体性を育む「気づき・考え・実行する」JRC活動の活性化  
 (4) 生活を豊かにする、心を一つにした合唱指導  
**〈勇気〉**  
 (1) 自己肯定感・自己有用感の高揚を図る学級経営  
 (2) 棚小との交流を意識したソーシャルスキルの育成  
**〈表現力〉**  
 (1) コミュニケーション能力育成のための事前・事後指導を生かした棚倉小学校との交流活動  
 (2) 地域との交流を図るゲストティーチャーとしての地域の方の活用  
 新たな状況にもあっても対応しようとする

**新しい未来の実現を図る  
 健康な体の育成**  
**〈知恵〉**  
 (1) 学習カード積極的に活用し、目標を持って運動に取り組む  
 (2) 健康教育・食育に関心をもち、外部専門家との積極的な活用  
 (3) 将来の生活に生かす放射線教育・防災教育の推進  
 (4) 将来の健康な食習慣の確立と給食指導の充実  
**〈勇気〉**  
 (1) 挑戦意欲を高める体育的行事等での指導と評価  
 (2) 前年度体力テストでの自己課題解決を図る体育での授業  
 (3) 自己の健康に関心をもち、課題を克服した生活  
**〈表現力〉**  
 (1) 体育を通して、頑張る姿・応援する姿の称賛  
 (2) 協働する姿から学ぶ他者理解  
 学んだことを生活の中で生かそうとする

児童が夢や希望を持ち、棚倉小学校・棚倉中学校へ進級・進学し、一人一人が意欲をもって学校生活を送ることができる

# 指導の重点

P①

知 恵

学習で身につけて力（学力）をその後の学習や生活に生かす力の育成

（自己理解・自己管理能力，キャリアプランニング能力）

勇 気

夢や希望に向かって挑戦する力の育成

（課題対応能力，キャリアプランニング能力）

表現力

自分の思いや願いを相手に理解してもらうための力の育成

（人間関係・社会形成能力）

# 山岡小学校 新しい未来へのプロジェクト

P②

## プロジェクトのねらい

- ・ 児童が、新しい学校・新しい社会で活躍するために必要な力である**知恵**、**勇気**、**表現力**を学校の教育活動全体を通して身に付けられるようにする。
- ・ 将来地域の支えとなる児童が、**統合・閉校の行事に中心となって進めていくことで**、**児童のキャリア形成を図り**、地域住民と共に新しい未来へ希望を持ち、明るい気持ちで歩んでいけるようにする。

具体的な取り組み（町学力向上推進委員会の理念を踏まえて）

- ・ 学びの基盤づくり（棚倉小との交流活動を基盤として）
- ・ ICTを活用した教育活動の推進
- ・ 学校の歴史や伝統、地域についての探究学習



夢や希望をもち、棚倉小・棚倉中へ進級・進学し、意欲をもって学校生活を送ることができる。



# 取組 1

## 棚倉小学校との交流活動（学びの基盤）

～気づき・考え・行動する児童の育成～

- ① 意識づけ（令和3年度から棚倉小学校児童）
- ② マネジメントサイクルを活用した交流活動
  - ・ 自分で考えて行動することの大切さ
  - ・ 山岡小学校のよさの再発見
- ③ ソーシャルスキルの育成（表現力育成）



# ① 意識づけ（令和3年度から棚倉小学校児童）

## 全校集会にて校長からの説明

- ・ 山岡小学校の歴史について
- ・ 山岡小児童から棚倉小児童になることについて
- ・ 交流活動への取組について
- ・ 残された日々での学校生活について







## ② マネジメントサイクルを活用した交流活動

### 交流活動事前プランニング（8回実施）

P：計画（めあて）

1. 交流活動で自分がやれること

1. できるだけ  
たくさんの人と話  
する。

2. 自分の力を活かす  
ために、努力すること

1. 周りの人の行動  
を見て、考えて行動  
する。

～ よろよく生きようとするために ～

### 棚倉小学校との交流を自分の力に結び付け 将来の自分の力につなげよう

第1回 棚倉小学校との交流活動  
6月16日（X）

棚倉小学校との交流活動  
がんばってこと、努力してこと、できるところまで

・授業で 三回以上  
・お礼の言葉  
・タスク、レポートなどで話す  
・休み時間は、クラスでPTA  
・デモンストレーションをした。授業でPTA  
・PTAについてお話を聞いた。お礼の言葉

年 番  
名前

1. 交流活動で自分がやれること  
1. できるだけ  
たくさんの人と話  
する。

2. 自分の力を活かす  
ために、努力すること  
1. 周りの人の行動  
を見て、考えて行動  
する。

3. 友だちや仲間との関  
係のできるこ  
と  
1. コロナに気を  
つける。  
2. おたがいに  
協力する。

4. 交流活動で、これか  
らの自分に役立つこと  
1. 目標のため、か  
たの学校でも思い  
生活できるよ  
うにする。

おうちの人がお話しした言葉を書いてもらおう

下にあるものを参考に、上の1～4に、がんばりたいことを書く。自分で考えたことでもいいよ。

1. 交流活動で自分がやれること	2. 自分の力を活かすために、努力すること	3. 友だちや仲間との関係のできるこ	4. 交流活動で、これからの自分に役立つこと
1 交流活動の目標を持って生活する	1 授業中、よく話を聞いて学習する	1 友だちと声をかけあって行動する	1 目標のたっけいで、まの学校でも思いく生活できるようにする
2 自ら進んで行動する	2 考えを言葉にして、自分から話したいことを表現し始める	2 おたがいに、協力する	2 がんばったことで、友だちと仲良くなる
3 できるだけたくさんの人と話す	3 周りの人の行動を見て、考えを行動する	3 仲間が話しかけてくれる	3 自分と仲良くなる
4 受け答えしにくい、休まずに質問し続ける	4 自分の力を活かすように努力する	4 みんなでコロナに気を付ける	4 自分と仲良くなる

棚倉小学校との交流活動のめあて

1. たくさんの人と活動  
をする。

2. 積極的に声をかけ  
る。

3. 友だちや仲間との関  
係のできるこ  
と

1. コロナに気を  
つける。

2. おたがいに  
協力する。

4. 交流活動で、これか  
らの自分に役立つこと

1. 目標のため、か  
たの学校でも思い  
生活できるよ  
うにする。

## ② マネジメントサイクルを活用した交流活動

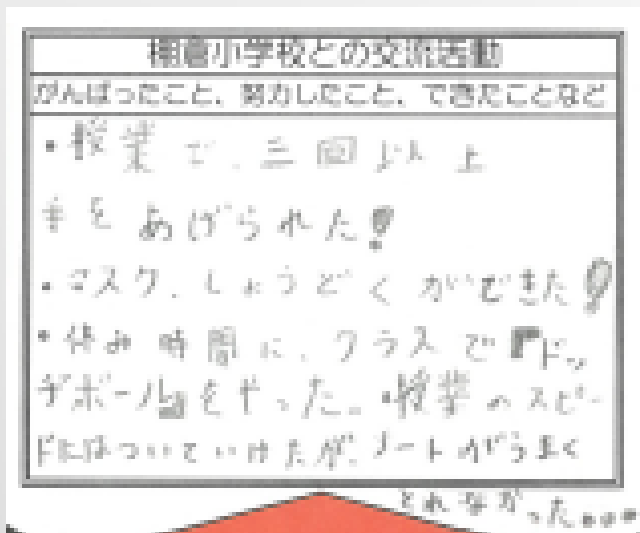
### 交流活動の実際

D：実施



## ②マネジメントサイクルを活用した交流活動

### 課題改善のめあての設定



#### C：自己評価

#### 【第1回 交流活動の振り返り】

- 授業で三回以上手をあげられた！
- 授業のスピードにはついていけたが、ノートがうまくとれなかった。

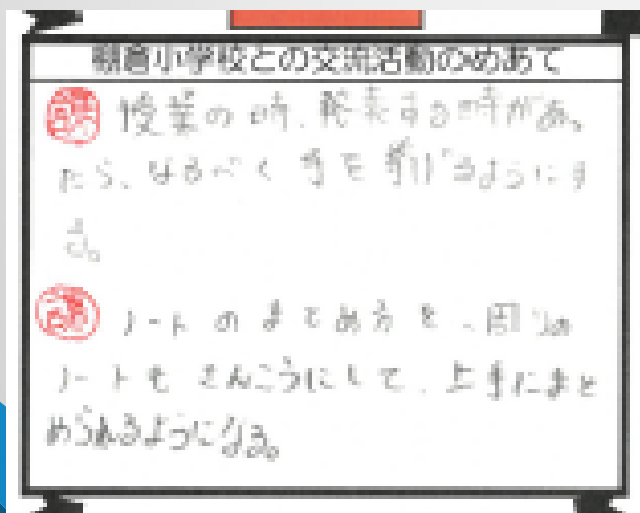


自己マネジメント力

#### A：行動（新たなめあて）

#### 【第2回 交流活動のめあて】

- ・授業の時，発表する機会があったら，なるべく手を挙げるようにする。
- ・ノートのまとめ方を，周りのノートを参考にして，上手にまとめるようになる。







# 成果

## 閉校記念誌に綴った6年児童の思い

### ◎テーマ「山岡小学校で学んだこと」

#### 中学校に進む

6年 S.H

ほくは、山岡小学校で「努力とは日々の積み重ねであること」を学びました。  
算数の新しい教科書をもたらしたばかりの時、教科書の先のページを見ると難しく、そんな問題がならんでいて不安になりました。しかし、学習を重ねていくと、そのページにたどりついた時には、ちゃんと理解することができていました。ほくは、この時、これまで学習したことが身につけていたことを感じました。  
①努力は日々の積み重ねっていると分かりました。  
この学んだことを生かし、将来、自分のことは自分でできる人になりたいと思います。ほくはこれから中学校に進むので、さらに自分であることを増やしたいと思っています。そのために勉強に努力していきたいです。  
これまで支えてくれた学校や地域のみなさんに感謝しています。ありがとうございました。

#### 学んだ事を生かす

6年 T.N

ほくは、山岡小学校で「わががらみでチャレンジする大切さ」を学びました。きっかけは、町交流学習の実行委員として選んでみたことです。みんなの前で司会をやることは、緊張しましたが、慣れると大きな声で、仕事にやりがいを感じました。何かの行事の代表になる時に、こわがたり不安があったりすると自分から手を挙げられません。でもやってみようという気持ちがあればできるのだと分かりました。  
この学んだことを生かし、ほくは将来、警察官になりたいと思います。なぜなら、かげで人の役に立つことができるからです。警察官の仕事は、協力してやることなので、周りの人との会話を大切にしていきたいです。  
そして、これまでほくを支えてくれた地域の人や山岡小学校に感謝しています。ありがとうございました。

#### 学んだことを大切にする

6年 Y.H

私は、山岡小学校で「仲間大切さ」を学びました。仲間の大切さを学んだきっかけは、運動会でした。勝つためには、仲間と協力することが大切でした。仲間の応援のおかげでやる気が出たし、仲間とリレーのバトンをつなぐことでゴールまで進むことができました。今回、最後の運動会でしたが、仲間のおかげで最高の運動会にすることができました。だから、これからも仲間を大切にしたいです。  
この学んだことを生かし、ほくは、獣医師になりたいと思います。そして、仲間と協力して動物を助けたり治療をつなげたりして動物を元気にしてあげたいと思います。  
これまで、地域の方々には、いろいろなことを助けていただきました。学校でも、友達や先生がたくさん支えてくださったので、次は、私が多くの人々を支えていきたいと思っています。

#### 私のなりたい自分

6年 N.H

私は、山岡小学校で「責任感の大切さ」を学びました。人数の少ない学校だからこそ、一人一人が責任をもって活動する場が多くありました。例えば、給食当番の仕事をする時に全員が協力をして配分をさせていただきました。限られた人数だからこそ、一人一人が責任をもって活動することが大切でした。ここで身に付けた責任感①は、今後の町交流学習でも生かすことができました。  
この学んだことを生かし、ほくは、声優になりたいと思います。そして、だれかを楽しませたいと思います。責任感をもって取り組めば、自分も仕事に誇りをもつことができます。  
私が今、楽しく安心して生活ができているのは、家族や友達、山岡地区の人々のおかげだと思います。いつかその人達に恩返しできるようにになりたいと思います。

### 自己マネジメント力の育成

日々の学習の積み重ねから「**努力とは日々の積み重ねである**」ことを学び、将来、自分のことは自分でできる人になるために、**地道に努力していく決意**を抱く。

町交流学習の実行委員の働きを通して、「**こわがらないでチャレンジする大切さ**」を学び、実行委員の仕事にやりがいを感じる。将来、**かげで人の役に立つ警察官**を目指すために、**周りの人との協力や会話を大切に**していくことに気づく。

運動会を通して「**仲間の大切さ**」を学び、友だちと協力して、**最後の運動会を最高の運動会にできたことを実感**する。将来の夢は**獣医師**になること、そのために山岡小学校で学んできた**仲間を大切にする**こと、**協力していくこと**を目標に掲げる。

少人数の学校での生活の中で、**責任感が大切である**ことを学び、町交流学習で実践した。将来、**だれかを楽しませるために声優**になり、**責任感ある仕事**を通して**誇りを持つ**ことを夢として掲げる。





### ③ ソーシャルスキルの育成

帰りのあいさつの習慣化（校長室，職員室，棚倉小でも）



暗唱（朝の学習時間・全児童）



児童主体の教育活動の推進（司会・進行・開閉会の言葉・感想発表...）



個々の表現力を見直す機会

## 取組 2

### I C T 機器を使った教育活動の推進

～自分の考えを表現する力の育成～  
(自主・自立への第一歩)

- ① Zoomを活用した教育活動 (オンライン授業, 会議への参加)
- ② ロイロノートを活用した教育活動 (各種計画立案, 学習成果の発表)
- ③ プログラミング教育への取組 (外部講師の活用)

# ① Zoomを活用した教育

## オンライン授業の実施へ

コロナ感染症感染予防措置による臨時休業（4 / 22 ~ 5 / 19）

- ・ 授業進捗の大幅な遅れ
- ・ 基本的な生活習慣の崩壊



R：現状把握

## 小規模校のハンデを逆手にとってメリットへ...

- ・ 児童一人一台のタブレット活用が可能，すべての家庭でwi-fiを設置している現状→Zoomを活用したオンライン遠隔授業の実施へ
- ・ Zoomを活用して休業中の生活の確認



## 町ICT支援員の指導

- ・ 事前打ち合わせの実施（5 / 7）
- ・ 遠隔授業実施のための事前授業（5 / 8）

# ① Zoomを活用した教育活動（事前）

オンライン授業実施のための事前授業（臨時登校日・5／8実施）

R：現状把握





# ① Zoomを活用した教育活動 1

## オンライン授業計画

P：計画

### 5年生予習型学習の進め方

- 学習範囲の教科書をよく読む。
- 学習範囲をみて、課題にしたがって、自学ノートに内容をまとめたり、問題をといたりする。
- 各校日に自学ノートを提出する。
- 各校日にノートを見て、取り組みの確認や丸付けをします。また、どこまで分かっているのかをテストやプリントを使って確認します。

	5月18日	5月19日	5月20日
1 8:50~	オンライン国語① P45～見立てる ①「葉書」についての説明を精読する。 ②例として、「あやとり」が取り上げられている。 ③第四、五段落は何の例か。 ④くり返し使われている言葉は？ ⑤筆者の考えがまとめられているのは何段落か。	道徳 P47「笑うから楽しい」 お話を読み、次のことを書く。 ①自分の住む地域のシンボルマークやキャラクターについて、調べて書く。 ②自分たちの願いを込めて、地域のシンボルマークやキャラクターを考えて書く。	
	音楽① 10:30にオンラインで成果を確認	社会	
2 9:40~	「こきょうの人々」を和音でひく練習をする。(動画を参考にしよう)	矢野先生からの課題を進める	
3 10:40~	理科① P46「植物の発芽と成長」 3まいのワークシートを仕上げる。	オンライン国語② P48「言葉の意味がわかること」 ①初めて読んだ感想を書くこと。 ②言葉の意味調べ ③段落に番号をつける。(全部で12段落)	
	オンライン算数① 小数のかけ算 P44 ② ~P46 ④	オンライン算数② 小数のかけ算 P46 ③ ~P47	

土日の宿題

- 読書
- 日記2ページ
- プリント
- 漢字2ページ(新しく習った漢字の熟語)

各校日には  
必ず自学ノート、iPad、充電器を

### 6年生予習型学習の進め方

- 学習範囲の教科書をよく読む。
- 時間割表をみて、課題にしたがって、自学ノートに内容をまとめたり、問題をといたりする。
- 各校日に自学ノートを提出する。
- 各校日にノートを見て、取り組みの確認や丸付けをします。また、どこまで分かっているのかをテストやプリントを使って

	5月18日	5月19日	5月20日
1 8:50~	国語① P47「笑うから楽しい」 ①音読 ②初めて読んだ感想を書く ③言葉の意味調べ	オンライン社会② P48「植物の発芽と成長」 ①内閣はどのような仕事をしているのか。 ②内閣総理大臣はどのような立場の人ですか。 ③内閣の働きについて、一文で説明しよう。(まとめになります。)	
	オンライン社会① P46「植物の発芽と成長」 ①選挙は、だれが、だれを選ぶものですか。 ②あなたなら人選と自民どちらの政党に投票しますか。それはなぜですか。 ③税金はどんなことに使われていますか。払ひだして投票する人が減ってきていることが問題なのだと感じますか。	オンライン国語② P48「言葉の意味がわかること」 ①筆者の考えがまとめられているところはどこですか。 ②どんな事象が筆者の考えのもとになっているのか。 ③事例がある場合とない場合とを、読み手の理解はどう異なるか。 ④自分のことを参照して、文章を読んで考えたことを書いて。	
2 9:40~	オンライン算数① P34「分数のかけ算を考えよう」 P35, 36	算数② P34「分数のかけ算を考えよう」 P37	
	音楽 12:15分にオンラインで成果を確認する。 *マルサリーの歌 けんぼんりコーダー練習 *新しい曲「The Sound Of Music」 リコーダー練習(動画で曲とタイミングをつかんでください。)	道徳 P48「夢に向かって」 お話を読み、自分の考えを書く。 ①三浦雄一郎さんからの生き方から学んだことは何ですか。 ②あなたの夢(目標)は何ですか。その夢を実現するためにどうしたらよいですか。	

土日の宿題

- 読書
- 日記2ページ
- プリント
- 漢字2ページ(新しく習った漢字の熟語)

各校日には  
必ず自学ノート、iPad、充電器を

### 3年生学習予定表

3年生	5月18日(月)	5月19日(火)
1 8:50~9:35	国工 つかっていたのしいカラフルおんど教P22、23 ○工作キットを使って作りひんをつくる。	国語 教P48 言葉で遊ぼう ○音読する3回 ○「問い」の文をノートに書き出す。 ○「しゅれ」「問文」「アナグラム」の楽しさについてノートにまとめる。 ※「しゅれには〜という楽しさがある。」というように都度まとめる。 教科書の文にキョウラインを引いてみましょう。
2 9:40~10:25	国工 1枚時のつづき。かんせいめざしてがんばろう。 ※作った作品は21日(木)までに学校に持ってきてきましょう。	算数(オンライン学習) ○P37~P38の問題をノートにやる。
3 10:40~11:25	国語(オンライン学習) 教P40もともと知りた、友だちのこと ○教科書を音読する。 ○話を聞いて質問する。 (教P46漢字の広場) ○2年生で習ったかん字をノートに書く。 ○例をさんこうに、2年生で習ったかん字を使って文を考える。	理科 教P39〜チェックを育てよう ○よ虫をかんさしてカードにまとめる。 ※よ虫は学校が始まったら持ってきてください。
4 11:30~12:15	算数 ○教P47おぼえているかなをやる。 ○終わったらP149を見て○つけ。まちがえていたら、ときまおす。 ○教P47「たし算、ひき算づく」の問題をやる。	国語 ○漢字スキル④「たすのれんしゅう」をやる。 ○ことばのきまりP4~9をやる。おわたら自分で○つけ。
午後	○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ※ 明日の学校の用意をする。臨時休業中の課題で出されたものがあれば、かならずもってくる。	○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ※ 明日の学校の用意をする。臨時休業中の課題で出されたものがあれば、かならずもってくる。

(週末の宿題) 漢字2ページ(スキル3の学習)、自学2ページ、日記1ページ

### 4年生学習予定表

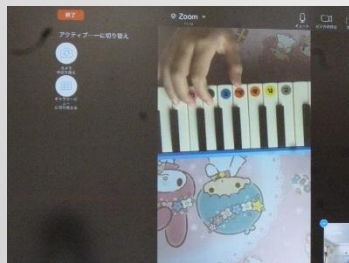
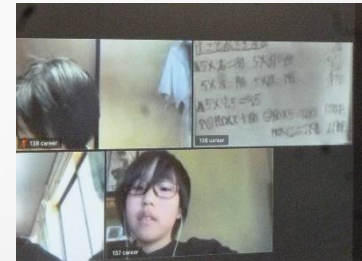
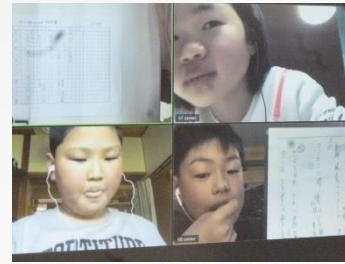
4年生	5月18日(月)	5月19日(火)
1 8:50~9:35	国語 ○「ことばのきまり」P4~13までをやる。 ○終わったら自分で○つけ。	国工 つくって、つかって、たのしんで教P26、27 ○工作キットを使って作りひんをつくる。
2 9:40~10:25	国語 ○P48、49「思いやりのデザイン」を音読する。(2回) ○P50「アップとルーズで伝える」を音読する。(2回) ○分からない言葉の意味を調べてノートに書く。	国工 1枚時のつづき。かんせいめざしてがんばろう。 ※作った作品は21日(木)までに学校に持ってきてきましょう。
3 10:40~11:25	社会 ○教P140、141を読む ○「わたしたちのまちたぐら」P95の地図を見て、福島の土地利用について気付いたことをかじょう書きでノートに書く。 ○都道府県クイズをつくる。	算数 ○計算スキル10 12 13 テスト2(おもてとらう)をやる。 ○終わったら自分で○つけ。まちがえたところは解き直して○つけ。 ○漢字スキル④の右側を学習する。
4 11:30~12:15	算数(オンライン学習) ○教P39、49の問題をノートにとく。 ※時間があれば社会科都道府県クイズ	国語(オンライン学習) ○P40~聞き取りメモの工夫 ○ふりょうしてメモをとり、メモを使って発表する。 ○漢字スキル④の右側を学習する。
午後	○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ※ 明日の学校の用意をする。臨時休業中の課題で出されたものがあれば、かならずもってくる。	○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ○運動、プリント、漢字、音読、読書など計画を立てて実行。 ※ 明日の学校の用意をする。臨時休業中の課題で出されたものがあれば、かならずもってくる。

(週末の宿題) 漢字2ページ(スキル3の学習)、自学2ページ、日記1ページ

# ① Zoomを活用した教育活動 1

## オンライン授業の実際（5・6年）

D：実施



5年・国語4，算数4，音楽1，図工1 計10時間

6年・国語1，社会4，算数2，音楽1，図工1 計9時間

※学校と違った雰囲気の中で落ち着いて取り組めた。（児）

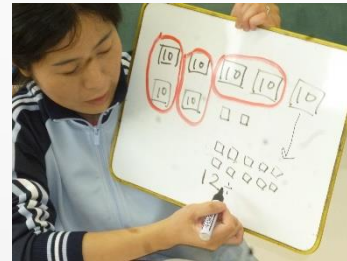
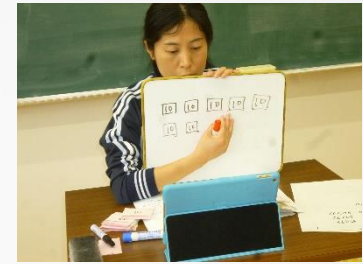
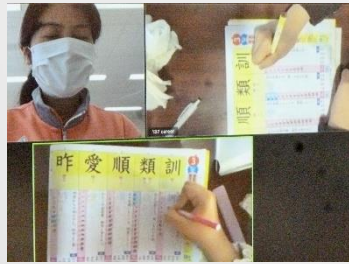
※指導のポイントを絞る，緻密な教材研究が必要。（担）



# ① Zoomを活用した教育活動 1

オンライン授業の実際（3・4年）

D：実施



3年・国語1，算数1 計2時間

4年・国語1，算数1 計2時間

※ 集中して学習に取り組めた。（児）

※ 複式での授業を解消させたことで、指導の充実を図ることができた。また、児童の表現力の育成にもつながった。（担）

# ① Zoomを活用した教育活動2

閉校記念事業実行委員会への児童実行委員の参加（3回）







## ② ロイロノートを活用した教育活動

### 町 | CT支援員による実技指導（3・4年）

- ・ 事前打ち合わせの実施（6 / 12）
- ・ 事前指導（6 / 17）

R：事前指導



## ② ロイロノートを活用した教育活動

学習旅行（5・6年：会津若松でのフィールドワーク）

～自主・自立への第一歩～

### 指導のポイント

- ① 場の設定（緻密な計画）
- ② 子ども達に任せる（責任をもたせる）
- ③ 問題発生に対する対応（知恵・勇気・表現力）
- ④ ICT機器の活用

R調査・P：計画（第1次 8/21～）



会津若松市のよさをさがしにみんなで出かけよう！

5年生 長崎

会津若松市のよさをさがすための旅行計画を立てよう！

1. 準備をしよう

- ① 行くところを決めよう
- ② 移動するところ（ルート）を決めよう
- ③ 調べてみたいものを決めよう

2. 旅行の計画を立てよう（スタートからゴールまで）

出発時刻 10:30

目的地 1. 会津若松駅 2. 会津若松市役所 3. 会津若松市立博物館 4. 会津若松市立図書館 5. 会津若松市立美術館 6. 会津若松市立体育館 7. 会津若松市立市民会館 8. 会津若松市立公民館 9. 会津若松市立生涯学習センター 10. 会津若松市立生涯学習センター

⇒ 徒歩 ⇒ 10:30 ⇒ 11:08 ⇒ 11:45 ⇒ 12:45 ⇒ 14:16 ⇒ 14:30



会津若松の旅に出かけよう！ 5年生

会津若松市を知るための旅

1. 準備をしよう

- ① 行くところを決めよう
- ② 移動するところ（ルート）を決めよう
- ③ 調べてみたいものを決めよう

2. 旅行の計画を立てよう（スタートからゴールまで）

出発時刻 10:30

目的地 1. 会津若松駅 2. 会津若松市役所 3. 会津若松市立博物館 4. 会津若松市立図書館 5. 会津若松市立美術館 6. 会津若松市立体育館 7. 会津若松市立市民会館 8. 会津若松市立公民館 9. 会津若松市立生涯学習センター 10. 会津若松市立生涯学習センター

⇒ 徒歩 ⇒ 10:30 ⇒ 11:10 ⇒ 11:50 ⇒ 12:30 ⇒ 13:10 ⇒ 13:50 ⇒ 14:30 ⇒ 15:10 ⇒ 15:50 ⇒ 16:30 ⇒ 17:10 ⇒ 17:50 ⇒ 18:30 ⇒ 19:10 ⇒ 19:50 ⇒ 20:30 ⇒ 21:10 ⇒ 21:50 ⇒ 22:30 ⇒ 23:10 ⇒ 23:50 ⇒ 00:30 ⇒ 01:10 ⇒ 01:50 ⇒ 02:30 ⇒ 03:10 ⇒ 03:50 ⇒ 04:30 ⇒ 05:10 ⇒ 05:50 ⇒ 06:30 ⇒ 07:10 ⇒ 07:50 ⇒ 08:30 ⇒ 09:10 ⇒ 09:50 ⇒ 10:30

- ・ 情報収集
- ・ 見学や昼食場所の決定
- ・ 関係機関へのアポイントメントすべて児童が話し合いをもとに決定し、責任をもって行った。

## ② ロイロノートを活用した教育活動

学習旅行（5・6年：会津若松でのフィールドワーク）

P：計画（第2次 8/27）

◎ロイロノートを活用して3・4年生への発表資料を作成



D：3・4年生への発表（9/9）⇒C：計画・発表の見直し





# ② ロイロノートを活用した教育活動

## 学習旅行（5・6年：会津若松でのフィールドワーク）

C：まとめ・A:活動目標設定+P：計画（教育委員訪問での発表）

**学習旅行の成果を発信しよう**

5年 番名前 \_\_\_\_\_

1 テーマについて、学習旅行で分かったこと、気づいたこと、思ったこと、疑問、もっと知りたいことなどを書く。

① 町の人が（おもしろい）  
② 町の歴史は（とても）面白かった。  
③ 入道（おもしろい）  
④ 入道の（おもしろい）  
⑤ 入道の（おもしろい）  
⑥ 入道の（おもしろい）

2 1番に書いたことをほかの学年の人や地域の人に発信します。どのように発信しますか？

ロイロノートを活用して発信しよう。

**学校・棚倉町・会津若松市の学習をまとめよう！！**

6年 名前 \_\_\_\_\_

学校・棚倉町・会津若松市の学習をつなげて発表しよう

1 学習して印象に残ったこと、ぜひ知らなさいこと、大切なことをそれぞれに書く。

① 学校（作られた）  
② 棚倉町（朝の）  
③ 会津若松市（朝の）

2 学習した学校・棚倉町・会津若松市をつなげて、物語を作ろう。

【まず、あらすじを書いてみよう】

5 W I H (いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように)  
起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

① 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

② 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

③ 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

④ 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

⑤ 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

⑥ 起承転結 (起：物語の自己紹介、承：起の補助となる内容のエピソード、転：一番の盛り上がり、驚きを感じる。結：まとめ、ここで読者の印象が決まる)、はじめ・なか・おわり

学習旅行後、振り返りを行い、次の活動目標を設定し、教育委員訪問と山岡フェスでの発表準備に取りかかった。



## ② ロイロノートを活用した教育活動

学習旅行（5・6年：会津若松でのフィールドワーク）

D：発表（教育委員訪問 10/8）



C：まとめ・A:活動目標設定＋P：計画（山岡フェスでの発表）

【第1部：総合学習発表会】

9:00 ~ 9:45 (各教室)

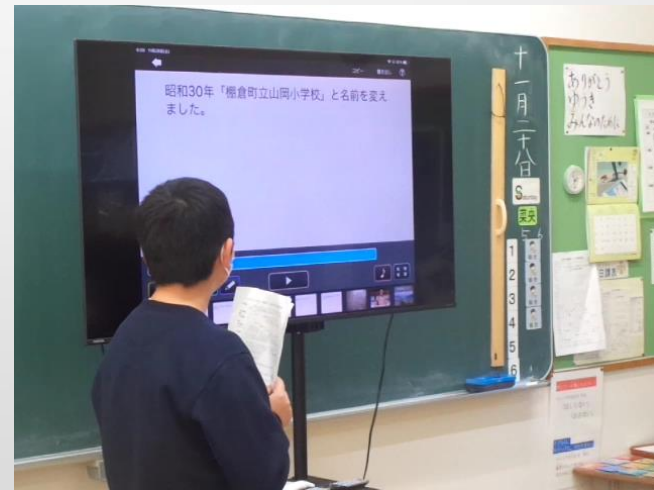
年	発表者	発表内容	発表のねらい
3	生方 優妃 岩鍋 響司 沼野 深太	山岡小のそば日記	そばの種まきから収穫までの成長記録を説明するとともに、栽培活動に関わって下さった方へ感謝の気持ちを伝えることができる。
4	沼野 結夏 蛙田しおり	山岡小のさつまいも日記	さつまいもの蒔きから収穫までの成長記録を説明するとともに、栽培活動に関わって下さった方へ感謝の気持ちを伝えることができる。
5	生方 愛咲 沼野駿之介 岩鍋 和広	会津若松市・棚倉町・山岡小学校のよさ	それぞれの地域のよさを発表する活動を通して、伝統文化を守ることや学ぶことの大切さを実感することができる。
6	蛙田 翔 沼野 剛大 蛙田 柚希 蛙田 菜央	会津若松市・棚倉町・山岡小学校の歴史	それぞれの地域の歴史を発表する活動を通して、伝統文化を守ることや学ぶことの大切さを実感することができる。





## ② ロイロノートを活用した教育活動

D：発表（山岡フェスティバル 11/28）



# ③ プログラミング教育

## 講師を招聘してのプログラミング教育

埴工業高校 渡邊 豊教諭による出前授業

◎プログラミング言語「Scratch（スクラッチ）」を活用した学習

- ・ 3・4年・・・2時間（12／11）
- ・ 5・6年・・・2時間（12／8）

### 3・4年の実際



### 5・6年の実際





# ③ プログラミング教育

## 講師を招聘してのプログラミング教育

○手順について (勉強の順番によろ)

コンピュータはプログラムにかけた命令のとおり動作します。

(1) 順次処理  
1つずつ順に実行する

(2) 分岐処理  
「もし○のときは□する、△のときは■する。」

(3) 繰り返しの処理  
「ずっと繰り返す」「○回だけ繰り返す」

(4) 対称的な処理  
例) 自動販売機のように、お客さんがお金を入れたら50する

(5) 演算  
「変数」という入れ物に、数などをおぼえさせて使う

(6) 状態  
例) 自転車の回転が回っているか → 止まっている、走っている。

(7) コンピュータの科学  
例) バーコードを読み取り、○○する。

「プログラミングに挑戦しよう！」 令和2年12月8日(火)  
山岡小学校(○)年( )組 なまえ( )

2. 「プログラミング」してみよう ～スクラッチを使ってみよう～  
説明を見ながら一緒にプログラミングしてみよう。

3. スクラッチで図形を描いてみよう  
3.1 正方形を描こう！  
プログラミングを用いて、正多角形の性質をもとにした図形(正方形、正三角形、正六角形等)をかき方を考えよう。

3.2 正方形(1辺は100とする)

命令の種類  
「長さ○の直線をかき」  
「左向きに△度向きを変え」  
プログラム

① 100前進 (前進100)  
② 90°左に回転  
③ 100前進 (前進100)  
④ 90°左に回転  
⑤ 100前進 (前進100)  
⑥ 90°左に回転  
⑦ 100前進 (前進100)  
⑧ 90°左に回転

※性質  
・4辺が長さをすべて同じ  
・4角がすべて90°

1. プログラミングって何？～プログラミングについて知る～  
1.1 「プログラム」ってなに？  
「コンピューター」を動かす「命令」のこと。

1.2 プログラムで動いている身の回りのもの  
「時計」「エレベーター」「自動販売機」「ゲーム機」

1.3 プログラムの約束  
「あいさつ」ではいけない。

1.4 「プログラミング」ってなに？  
「プログラム(命令)」を作る「作業」のこと。  
作白人？  
「プログラマー」

3.2 正方形をスクラッチで描いてみよう。  
気づいたことを書いてみよう。  
同じ長さの辺を4つ描いてみる

3.3 問題に挑戦しよう  
問題1 正三角形を描こう！

① 3  
② 100  
③ 120

問題2 正六角形を描いてみよう  
ヒントなしで描けるかな？  
コンピュータ  
×  
プログラム  
×  
手書きで描く  
×  
コンピュータ

3.3 問題でかけた図形を確認しよう。

くり返す数	回転する角度	描いた図形
3	120	正三角形
4	90	正方形
5	72	正五角形
6	60	正六角形
8	45	正八角形

4. 今日の勉強をまとめよう！  
感想  
プログラミングって、面白いです。  
安全にクルマや電化製品が使えるのは、プログラマーのおかげだといことがわかりました。  
未来を創るのもプログラムが生きかされていることがわかりました。  
この学習のおかげで、もっとプログラミングについて学びたいと思いました。



～私たちが安全に車や電化製品を利用できているのは、プログラマーの人たちのおかげだといことがわかりました。  
未来を創るのもプログラムが生きかされていることがわかりました。～

## 取組 3

### 地域のをさを生かした体験活動（探究活動）

#### ～地域のよさに気づく児童の育成～

- ① 特色ある体験活動を充実させることにより、地域のよさを知る
- ② 体験＋表現の場の工夫
- ③ 感謝の気持ちを伝える（成長した姿を見せる場）
- ④ 地域のよさを知る活動の推進（地域人材活用）

# ① 特色ある体験活動の充実

## 【山岡小ならではの教育活動】

- ・ さつまいも，そばの栽培と収穫
- ・ ブルーベリーの収穫と加工
- ・ 新そば祭り
- ・ 正月飾り作り
- ・ 地域の方々との交流

R：現状把握

キャリア教育の視点で再構築（昨年度の教育課程編成時に確認）

- ・ 活動のマンネリ化の有無？
- ・ 子どもが主体となる場（育つ場）を奪っていないか？
- ・ 子ども達の着地点を意識した活動のねらいとなっているか？
- ・ 活動のねらいと活動内容の整合性は？
- ・ 地域の学習ボランティアにも活動の意図（ねらい）を十分に理解していただいているか？



P：計画

## 令和2年度 山岡フェス・新そば祭りで改善した活動内容

- ①新そば祭りの運営に関わる機会を与え、案内状を子ども自身が作成し、お世話になった方や地域の方を招待する。
- ②開，閉会行事を子どもの運営で行う。⇒感謝状を贈り、お世話になった人に感謝の気持ちを伝える。
- ③できる範囲でそばを打ち、保護者や地域の方の注文や配膳等の仕事も手伝って、おもてなしをする。
- ④これまでの学習のまとめを披露して、保護者や地域の方から意見や評価をいただき、以後の活動に生かす。



# ① 特色ある体験活動の充実

## ◎講師との事前打ち合わせの実施

R:実態・内容確認



児童が主体となる活動の確認

## ◎継続的な活動の推進

D:実施



責任ある栽培活動へ





## ② 体験＋表現の場の工夫

### ◎代表委員会でのテーマの設定と内容の確認

P：計画



棚小での交流活動で学んだ行事の取り組み方を参考にして



### テーマ「感謝とおもてなし」の設定

D：実践

お世話になっている皆様へ  
秋風が吹き始め、肌寒い季節になりました。  
この度、山岡フェスティバルが行われますので、ご案内申し上げます。  
日時 11月28日(土) 場所 山岡小学校

第一部 8:45～9:45 合唱  
と 学習発表会  
第二部 10:00～12:00 島人の宝～山岡～  
合唱・新そば祭り

私たちは、そば打ち体験でも、総合学習でも、お本になる高学年を見せられるようにがんばります。  
ぜひ、お越しください。  
11月吉日 山岡小学校 5年生より

地域のみなさんへ  
紅葉が見え、美しい景色が見える季節になりました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。  
さて、今度行われる山岡フェスティバルのご案内をします。  
日時 11月28日(土)  
第一部 8:45～9:45  
学習の発表  
第二部 10:00～12:00 合唱プログラム  
合唱・新そば祭り  
ゆかいなまきば  
場所 山岡小学校 山岡の宝

第一部では、総合学習で考えた事を学習の発表でしよういたします。第二部では、新そば祭りでも、そばの味を学んでください。他にも、合唱で歌を歌います。ぜひお越しください。  
11月吉日 山岡小学校 6年生より

児童自ら案内状を作成し、来賓と地域の方々を招待した。

令和2年度  
**山岡フェスティバル**  
～感謝とおもてなし～  
令和2年11月28日(土)

【第1部：総合学習発表会】 9:00～9:45(各教室)

№	発表者	発表内容	発表のねらい
3	生力 優紀 岩崎 悠樹 沼野 深太	山岡小のそば日記	そばの種まきから収穫までの成長記録を説明するとともに、取組活動に関わって下さった方へ感謝の気持ちを伝えることができる。
4	沼野 結夏 鎌田 しおり	山岡小のさつまいも日記	さつまいもの播種から収穫までの成長記録を説明するとともに、取組活動に関わって下さった方へ感謝の気持ちを伝えることができる。
5	生力 優桜 沼野 隼之介 岩崎 和広	会津若松市・榎倉町・山岡小学校のよき	それぞれの地域のよさを発表する活動を通して、伝統文化を守ることや学ぶことの大切さを実感することができる。
6	鎌田 剛大 沼野 希希 鎌田 菜葉	会津若松市・榎倉町・山岡小学校の歴史	それぞれの地域の歴史を発表する活動を通して、伝統文化を守ることや学ぶことの大切さを実感することができる。

【第2部：新そば祭り】 ◎ 場所：体育館・多目的教室

- 10:00～12:00 新そば祭り
- 12:00～12:30 後片付け
- 12:30頃 児童下校

【観覧式】10:00～10:20 進行(3・4年) ◎ 場所：体育館

- はじめの言葉(3・4年)
- お礼の色紙贈呈(5・6年)
- ※ 観覧会の皆様、生力トシ子様、そばの会の皆様
- 校長先生の話並びに講師紹介
- 講師の先生の話
- 合唱披露
- 終わりの言葉(3・4年)

棚倉町立山岡小学校



# ③感謝の気持ちを伝える場

山岡フェスティバルでの取組から

D：実践

成長した姿を見せる



学習成果の発表で表現



手作りのプレゼントで感謝を表現



心を込めて綴った寄せ書きで表現



自慢の合唱で表現

感謝とおもてなしの具現



収穫したそばの実を石臼で挽く



協力し合ってそば粉をこねる



そばを裁つ



そばゆでの準備

## ④地域のよさを知る活動の推進

### ◎ようこそ先輩1 (畜産業を営み、消防団で活躍するOB)



### ◎ようこそ先輩2 (ブルーベリー栽培を中心に農業を営むOB)



### ◎ようこそ先輩3 (OBの指導による正月飾り作り指導)

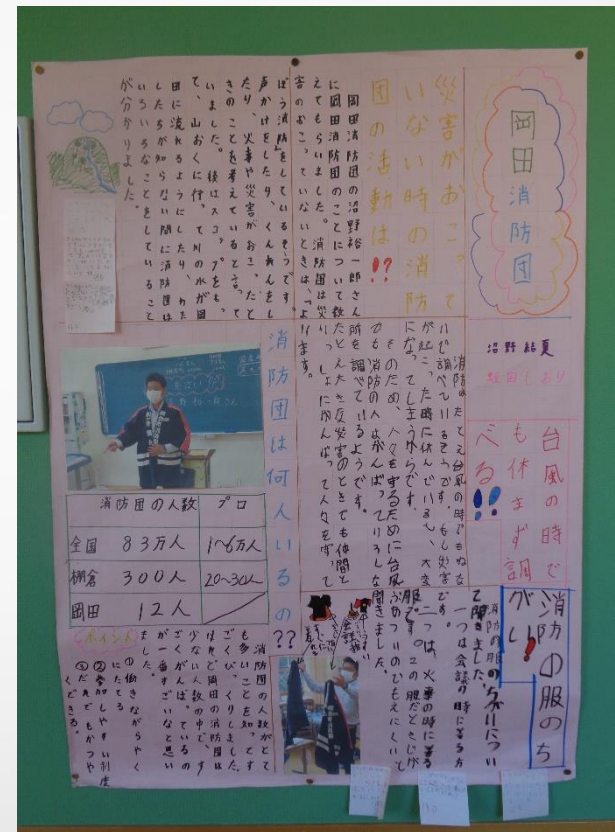


地域を知り，地域を大切に  
する心や職業観の育成にもつな  
がっている。



# ④地域のよさを知る活動の推進

## ◎振り返りとしての壁新聞作成（ようこそ先輩1の学習後）



- ・ 壁新聞にまとめたことで、限られたスペースにまとめる表現力の育成につながった。
- ・ 情報を発信するツールを増やすことができた。
- ・ 全校生に感想を求め、付箋紙に書かせたことで、個々のよさに気づかせることができた。



# まとめ

## 令和2年度学校評価保護者アンケートより

令和2年度 保護者アンケート（前期）

No.	評価内容	A	B	C	D
1	キャリア教育を推進している	28.6	57.1	14.3	0.0
2	伝統や校風、文化を大切にしている	42.9	57.1	0.0	0.0
3	情報を積極的に公開している	28.6	57.1	14.3	0.0
4	保護者・地域と協働する意識を大切にしている	42.8	42.9	14.3	0.0
5	いじめや不登校のない学校づくりをしている	42.8	28.6	28.6	0.0
6	分かりやすい授業を行っている	28.6	71.4	0.0	0.0
7	児童の読み・書き・計算する力が向上している	28.6	57.1	14.3	0.0
8	自ら進んで家庭学習に取り組んでいる	14.3	71.4	14.3	0.0
9	自ら進んで読書活動に取り組んでいる	14.3	42.8	42.9	0.0
10	体験活動を充実させている	28.6	71.4	0.0	0.0
11	児童は自分の良さを知り、高めようとしている	0.0	57.1	42.9	0.0
12	優しい心やがまん強い心が育ってきている	14.3	42.8	42.9	0.0
13	生命の大切さやルールを守る態度を育成している	0.0	100.0	0.0	0.0
14	体力や運動能力が向上している	14.3	57.1	28.6	0.0
15	健康教育・食育の充実に努めている	42.8	28.6	28.6	0.0
16	登下校の事故を防ぐ対策を整えている	28.6	42.8	14.3	14.3
17	学校は相談しやすい	0.0	100.0	0.0	0.0
18	保護者に出す文書や連絡は適切である	14.3	71.4	14.3	0.0
19	子どもは楽しく学校に通っている	28.6	71.4	0.0	0.0

令和2年度 保護者アンケート（後期）

No.	評価内容	A	B	C	D
1	キャリア教育を推進している	14.3	85.7	0.0	0.0
2	伝統や校風、文化を大切にしている	28.6	71.4	0.0	0.0
3	情報を積極的に公開している	28.6	71.4	0.0	0.0
4	保護者・地域と協働する意識を大切にしている	42.9	57.1	0.0	0.0
5	いじめや不登校のない学校づくりをしている	28.6	57.1	14.3	0.0
6	分かりやすい授業を行っている	14.3	85.7	0.0	0.0
7	児童の読み・書き・計算する力が向上している	0.0	85.7	14.3	0.0
8	自ら進んで家庭学習に取り組んでいる	28.6	71.4	0.0	0.0
9	自ら進んで読書活動に取り組んでいる	0.0	71.4	28.6	0.0
10	体験活動を充実させている	14.3	85.7	0.0	0.0
11	児童は自分の良さを知り、高めようとしている	0.0	85.7	14.3	0.0
12	優しい心やがまん強い心が育ってきている	0.0	100.0	0.0	0.0
13	生命の大切さやルールを守る態度を育成している	0.0	85.7	14.3	0.0
14	体力や運動能力が向上している	14.3	42.9	42.9	0.0
15	健康教育・食育の充実に努めている	0.0	100.0	0.0	0.0
16	登下校の事故を防ぐ対策を整えている	28.6	57.1	14.3	0.0
17	学校は相談しやすい	0.0	100.0	0.0	0.0
18	保護者に出す文書や連絡は適切である	14.3	85.7	0.0	0.0
19	子どもは楽しく学校に通っている	28.6	57.1	14.3	0.0



評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

後期結果の赤表示は前期の回答より向上し、100%があてはまると回答した項目

後期結果の青表示は前期の回答と同様に100%があてはまると回答した項目

全員が「あてはまる（100%）」と回答した項目が、前期は**6項目**だったが、後期は**11項目**と大幅に増えた。全評価項目の6割弱が全員あてはまると答えている。全職員が学校目標の達成に向けて努力してきた成果と思われる。特に、保護者や地域と連携し、体験活動や学習活動・キャリア教育を充実させたことで、児童一人一人の「生きる力」を伸ばすことができ、保護者の方にもそのことをご理解いただけたものと思われる。その他の項目でも、各項目C評価が減り、D評価が無くなった。

# 146年の歴史に感謝

